

新北九州市立八幡病院売店事業予定者の決定について

新北九州市立八幡病院における売店事業者選定について、新北九州市立八幡病院売店事業者選定委員会（以下「委員会」という。）の結果をもとに、次のとおり事業予定者を決定しました。

1 事業予定者

事業者名 株式会社 ローソン

2 事業概要（建物）

- ・ 所在・地番：北九州市八幡東区尾倉二丁目6番
 - ・ 貸付面積：売店（1階）137.56㎡、飲料自動販売機2台分 等
 - ・ 事業期間：新病院引き渡しの日から平成41年3月末まで
- ※事業期間には、事業者における店舗開業に向けた各種工事、開店準備、閉店に伴う原状回復期間を含む。

3 委員会の評価結果【応募事業者数：4事業者】

（1）評価結果（別紙参照）

事業者名	提案内容評価点数	価格点数	合計点数	順位
株式会社 ローソン	51.8	30.0	81.8	1
A事業者	59.6	14.5	74.1	2
B事業者	62.2	10.0	72.2	3
C事業者	48.0	6.0	54.0	4

※総合評価(100点) = 提案内容(70点) + 賃借料の提案額評価点(30点)

（2）株式会社 ローソンの提案に対する委員会の主な評価の意見

- ・ 病院内店舗の運営における実績が十分である。
- ・ 高齢者や障害者、子どもの利用に配慮した店舗レイアウトとなっている。
- ・ 東日本大震災や熊本・大分地震での災害対応の実績が十分にある。
- ・ 市と連携したオリジナル商品開発など地元に貢献している。
- ・ 24時間体制でイートインスペースを開放する。
- ・ 食料品自販機の導入を提案している。

(3) 委員名簿（敬称略・五十音順）

氏名	所属
大谷 芳子	北九州市子ども子育て会議委員
高橋 幸弘	八幡医師会事務局長
太崎 博美	八幡病院副院長
中山 七重	八幡病院看護部長
宮路 久男	八幡東区自治総連合会長

4 決定理由

- 病院におけるコンビニエンスストア運営シェアが全国で50%あること。
- 救命救急病院として、365日24時間イートインスペースを開放し、さらに食料品自動販売機を設置するという提案は評価できること。
- 賃借料の提案額が最も高いこと。
- 選定委員会として一番優れた評価であったこと。

5 今後のスケジュール

- 事業者選定覚書の締結 平成29年12月

(仮称) 新北九州市立八幡病院 売店事業者選定委員会 評価結果

評価項目	評価内容	配点	株式会社 ローソン	A事業者	B事業者	C事業者
①事業者に対する評価	店舗コンセプト、取組み姿勢、売店運営実績に対する評価 【売店運営実績(病院内売店を含む)等】	10	7.8	8.4	8.6	6.4
②事業計画に対する評価	実施体制 店舗運営体制、衛生面・安全面の管理体制に対する評価 【運営方法、従業員の体制、研修体制等】	20	14.0	17.2	17.6	13.2
	店舗計画 病院内店舗としてのレイアウトや店舗イメージにおける配慮に対する評価 【患者等利用者への配慮、イートイン設置等】	10	6.8	8.4	9.2	7.2
	取扱商品 取り扱い品目、独自商品に対する評価 【病院内店舗としての品揃えにおける配慮等】	15	11.4	13.2	14.4	9.6
	災害対応 災害時の病院への支援に対する評価 【店舗の運営継続力、他店舗における病院への支援実績等】	5	3.8	4.0	4.4	4.0
	サービス その他の付加的サービスの提案に対する評価 【電子マネー、ATM、食料自販機、入院セット販売レンタルの提案等】	10	8.0	8.4	8.0	7.6
提案評価点数 計(70点)			51.8	59.6	62.2	48.0
賃借料の提案額(単位:円/月) (最低賃料:218,000円/月)			1,100,000	530,000	368,000	220,000
④価格点数(30点)			30.0	14.5	10.0	6.0
合計点数(100点)			81.8	74.1	72.2	54.0

※提案評価点数は、選定委員会委員5名の評価点数の平均値

※賃借料の提案額評価点 = (賃借料提案額 ÷ 最高賃借料提案額) × 30点